【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和6年5月2日(2024.5.2)

【国際公開番号】WO2023/027022
【出願番号】特願2023-543899(P2023-543899)
【国際特許分類】
H04W 8/08(2009.01)
H04W 92/10(2009.01)
H04W 60/04(2009.01)
H04W 84/06(2009.01)
【FI】
H04W 8/08
H04W 92/10
H04W 60/04
H04W 84/06

【手続補正書】
【提出日】令和6年2月6日(2024.2.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
通信装置であって、
利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を取得する情報取得部と、
前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を含むUEAssistanceInformationメッセージを基地局へ送信する通信処理部と、
を備え、
前記通信処理部は、
UEInformationRequestメッセージを前記基地局から受信し、
前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有する場合に、前記UEInformationRequestメッセージの受信に応じて、前記経路情報を含むUEInformationResponseメッセージを前記基地局へ送信する
通信装置。
【請求項２】
前記通信処理部は、前記UEInformationRequestメッセージが前記経路情報の送信を要求するための情報を含む場合、前記経路情報を含む前記UEInformationResponseメッセージを前記基地局へ送信する
請求項１に記載の通信装置。
【請求項３】
前記通信処理部は、ＲＲＣ（Radio Resource Control）接続確立の完了の第１のメッセージであって、前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を含む第１のメッセージ、又はＲＲＣ接続再確立の完了の第２のメッセージであって、前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を含む第２のメッセージを前記基地局へ送信する
請求項１又は２に記載の通信装置。
【請求項４】

前記通信処理部は、
ＲＲＣ接続を確立又は再確立し、
前記ＲＲＣ接続が確立又は再確立した際に、前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有する場合、前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を含む前記第１のメッセージ又は前記第２のメッセージを前記基地局へ送信する
請求項３に記載の通信装置。
【請求項５】
前記経路情報は、飛行経路又は移動経路の情報を含む
請求項１に記載の通信装置。
【請求項６】
利用可能な経路情報を通信装置が有することを示す情報を含むUEAssistanceInformationメッセージを前記通信装置から受信する通信処理部と、
前記UEAssistanceInformationメッセージに含まれる前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を取得する情報取得部と、
を備え、
前記通信処理部は、
UEInformationRequestメッセージを前記通信装置へ送信し、
前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有する場合に、前記UEInformationRequestメッセージの送信に応じて、前記経路情報を含むUEInformationResponseメッセージを前記通信装置から受信する
基地局。
【請求項７】
前記通信処理部は、前記UEInformationRequestメッセージが、前記経路情報の送信を要求するための情報を含む場合、前記経路情報を含む前記UEInformationResponseメッセージを前記通信装置から受信する
請求項６に記載の基地局。
【請求項８】
前記通信処理部は、ＲＲＣ（Radio Resource Control）接続確立の完了の第１のメッセージであって、前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を含む第１のメッセージ、又はＲＲＣ接続再確立の完了の第２のメッセージであって、前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を含む第２のメッセージを前記通信装置から受信する
請求項６又は７に記載の基地局。
【請求項９】
前記通信処理部は、前記通信装置がＲＲＣ接続を確立又は再確立した際に、前記利用可能な経路情報を有する場合、前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を含む前記第１のメッセージ又は前記第２のメッセージを前記通信装置から受信する
請求項８に記載の基地局。
【請求項１０】
前記経路情報は、飛行経路又は移動経路の情報を含む
請求項６に記載の基地局。
【請求項１１】
通信装置により行われる方法であって、
利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を取得し、
前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を含むUEAssistanceInformationメッセージを基地局へ送信し、
UEInformationRequestメッセージを前記基地局から受信し、
前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有する場合に、前記UEInformationRequestメッセージの受信に応じて、前記経路情報を含むUEInformationResponseメッセージを前記基地局へ送信する、ことを含む

方法。
【請求項１２】
前記UEInformationRequestメッセージが前記経路情報の送信を要求するための情報を含む場合、前記経路情報を含む前記UEInformationResponseメッセージを前記基地局へ送信することを含む
請求項１１に記載の方法。
【請求項１３】
ＲＲＣ（Radio Resource Control）接続確立の完了の第１のメッセージであって、前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を含む第１のメッセージ、又はＲＲＣ接続再確立の完了の第２のメッセージであって、前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を含む第２のメッセージを前記基地局へ送信することを含む
請求項１１又は１２に記載の方法。
【請求項１４】
ＲＲＣ接続を確立又は再確立し、
前記ＲＲＣ接続が確立又は再確立した際に、前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有する場合、前記利用可能な経路情報を前記通信装置が有することを示す情報を含む前記第１のメッセージ又は前記第２のメッセージを前記基地局へ送信することを含む
請求項１３に記載の方法。
【請求項１５】
前記経路情報は、飛行経路又は移動経路の情報を含む
請求項１１に記載の方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００８６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００８６】
ＵＥ２００は、UEInformationResponseメッセージを基地局１００へ送信する（Ｓ３４０）。例えば、ＵＥ２００は、受信したUEInformationRequestメッセージに経路要求情報が含まれる場合、flightPathInfoReport等の経路情報を含むUEInformationResponseメッセージを基地局１００へ送信する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１０１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１０１】
図９を参照して、本開示の実施形態の第２の変形例に係る処理の例を説明する。図９は、ＲＲＣ接続の確立後に経路情報が利用可能となったケースを示す。なお、図７と実質的に同一である処理について説明を省略する。